

<建築設備士の日記念事業>

「第2回中央監視（自動制御）システム」の講習会について

本年4月から一定規模以上の建築物について、省エネ基準適合判定義務化が開始されたことに伴い自動制御システムの基本的内容について前回講習会（7月3日）を開催したところです。今回は、省エネ基準に適合した建築物をさらに一步先へ進んだ環境建築の選択肢の一つであるZEB化（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）へ向けての省エネシステムの導入事例や中央監視システムとBEMS機能と今後の展開について、具体的な事例に基づき説明いただきます。

増大する民生部門のエネルギー削減を図るため、建築物のエネルギー消費性能の向上・環境への配慮等は不可欠であり、2014年に閣議決定された「エネルギー基本計画」では、2020年までに新築公共建築物等で、2030年までに新築建築物の平均でZEB化を実現することを目指しています。

これらの目標を達成するためには、ZEB化への積極的な推進が期待されることであり、最新技術の超省エネや再生可能エネルギーの有効利用が急務であります。

これらの最新技術を有効にシステムの中に取り込むためには、自動制御システムの正しい知識が欠かせません。また中央監視の導入目的と今後の在り方やBEMSにおけるエネルギー消費量を見える化し、上手に制御・管理する技術について研鑽を図ることでZEB化へ向けた大きな一歩になると期待して講習会を計画しました。

なお、講習会終了後講師を囲んで関係者の皆さんと質疑等を含めた交流会を開催したいと思っておりますので、是非ご都合の上参加願います。

- 共 催 信州建築設備研究会、（一社）建築設備技術者協会北信越支部
後 援 （公社）空気調和・衛生工学会北信越支部
日 時 平成29年11月08日（水） 午後2時～5時
場 所 信州大学工学部内 信州科学技術総合振興センター3階会議室
内 容 「第2回中央監視(自動制御)システム」
講 師 北 村 宏 氏（アズビル株式会社 長野支店長）
森 田 陽 一 氏（アズビル株式会社 環境ソリューション企画部3グループGM）
柴 田 哲 也 氏（アズビル株式会社 長野支店課長代理）
定 員 100名（学生及び一般）
参 加 費 会員（共催及び後援関係者）は1000円（学生は無料） 一般は2000円
交流会費 講演会場のホワイエ 17:30～18:30 会費1,000円
C P D 講習会のCPDについては、申請中
申込方法 （公社）空気調和・衛生工学会北信越支部ホームページTOPの申し込から
問合せ先 信州建築設備研究会事務局 松本 幸保 携帯 090-4663-9872
E-mail : sentoya,matsumoto@fuga.ocn.ne.jp